

くらき永田保育園便り



23回目の餅つきも大勢の保護者の皆さんのお手伝いもあり楽しく行うことが出来ました。社会や行政から「安全・衛生・事故防止」を求める声が年々強まり、季節の伝承行事や体験が気軽にできなくなっている時代だからこそ、子どもたちに楽しい原風景を残していきたいと強く感じます。今月は節分、来月は雛祭り、日本で大切にされていた暮らしの中の文化をどのように伝えていくか保育士は一生懸命考えてくれています。

コッコロジョカーレ

来週の小さな表現者展には”コッコロジョカーレ“というイタリア語の副題がついています。各クラスから「こどもたちのこんな表現活動を保護者の皆さんと共有したい」という話を聞いていた中で、浮かび上がった言葉です。表現活動という言葉を知ると、大人はついつい「作品」や「製作物」といった完成したものをイメージしてしまいがちですが、そのような目的を持った表現活動以上に楽しいのが、遊んでいること自体が表現活動になっている時です。

また、保育士が様々な表現技法を子どもたちに教え込めば見た目な立派な作品をお見せすることもできなくはありませんが、そのことで逆に子ども自身の「表現したい!」といった気持ちを阻害してしまうこともあります。さらにあらゆる表現活動は他人から「上手・下手」といった評価をされるべきものではないというのがくらき永田保育園の基本的なスタンスです。

コッコロジョカーレというのは「こどもの遊び」という意味があります。身近な素材や環境に自ら働きかけて楽しんできた軌跡を是非お楽しみください。

ブログ「八朗園長の遊びをせんとや生まれけむ」再始動!

2024年46本、2025年6本と忙しさにかまけて休眠状態だった園長ブログですが、心機一転今年の元旦から毎日更新を目標に保育に関するネタを書いています（今のところ）。くらき永田保育園で大切にしたいエッセンスや保育園の舞台裏情報などなかなか聞けない話も載っています。これを読めば、かなりの保育通になること間違いなし。保育士さんが見ている世界をお楽しみください。

保育園からのお知らせとお願い

- ① 今年も3月31日（火）は次年度準備を行いますので、18時30分までの保育（時間延長サービスがありません）となります。年度末のお忙しい時期ではありますが、保育園運営にご協力をお願いします。

「うちのクラスのここが素敵」をお伝えします！



にこにこ

お迎えの時間帯になると、にこにこ組の部屋の入り口には、かわいらしい姿が増えました。「誰のお迎えか」「誰のご家族か」を子どもたちがよく理解していて、お迎えが来るとトコトコと入り口に集まってくるのです。「ママだー！」と、嬉しそうにお友だちに教えに行く子もいます。中には、お迎えに来たご家族にお話ししたり、一緒に来たお兄さんやお姉さんと遊びたくて、部屋の奥へ手を引いて連れて行こうとしたりする姿も見られます。ご家族やご兄弟も「〇〇ちゃん、来てくれたんだね」「〇〇くん、またね」と優しく声を掛けてくださるので、出迎えた子どもたちもとても嬉しそうです。帰る時も、見送る時も、自然と手を伸ばして「タッチ」をしたり、手を振って「バイバイ」と挨拶を交わしたりしています。入園当初は保育士との挨拶だけでしたが、今ではお友だち同士はもちろん、ご家族やご兄弟の顔と名前も覚え、和やかなやりとりが生まれています。帰る時も、見送る時も、自然と手を伸ばして「タッチ」をしたり、手を振って「バイバイ」と挨拶を交わしたりしています。入園当初は保育士との挨拶だけでしたが、今ではお友だち同士はもちろん、ご家族やご兄弟の顔と名前も覚え、和やかなやりとりが生まれています。部屋の環境を変えて入り口に行きやすくなったことも理由の一つですが、それ以上に園生活を通じて、お友だちやそのご家族に親しみを感じている子どもたちの成長を感じます。そんな温かい瞬間に立ち会えることを、私たち保育士もとても幸せに思っています。



よちよち

よちよち組のこどもたちは、わらべうたや体操、ダンスが大好きです。音楽が聞こえると、リズムに合わせて歌いながら身体を動かし踊ったり、手拍子や足踏み、ジャンプをしてノリノリです。体操の人気リクエストNO. 1は、みなさんもご存じ！『ケチャマヨ体操』です。最近ブームのわらべうたの1つ目は『おせよ おせよ』です。長い列となり、みんなで拍に合わせてお友だちの背中を押し合って楽しんでいる姿を見て、みんなで一緒に遊べるようになって素敵だな！と思いました。2つ目は『スッテンテツク』です。最後の「般若の面〜♪」で鬼の顔をするところの表現が豊かでとても可愛いです。先日、わらべうたの久保先生からも「このクラス！わらべ歌が大好きなのね、リズム感がとても良いわ〜」とお褒めのお言葉を頂きました。日々の積み重ねを通して人への関心や関わる楽しさが育ち、嬉しく感じられます。





すくすく

すくすく組は、とっても元気なクラス。おそらく出席率は園トップです。そして、体を動かすのが大好き！朝、戸外へ出るのはどのクラスよりも早く（『9時までに登園』を守っていただけているおかげでもあります！）、午後もほぼ毎日テラスで遊んでいます。元気なのは体力面だけではなく、心の健康にも繋がっているのが、興味あることを見つける感性も高いです。空の色や雲の形に興味を持って熱心に保育士に話す子もいれば、草花や枝だけでなく土までお土産にしようとする子も。また、おしゃべりや絵本を楽しむ中では、聞き慣れない言葉を聞いた時に自分の知っている言葉の中から似た言葉を見つけるのが上手く、意味は全く違うのに確かに似てるその発見に保育士は感心して思わず笑ってしまいます。また、ここ数カ月はCMのフレーズがブームで、ブームの火付け役になったRくんや、登園すると「おはよう」の代わりのように「シンピン、ニオイ〜！」と部屋中に響く声で言うIくんを筆頭に、「サラニ オトク」「フルナビ フルナビ フルサトノウゼイ」「あなたのハミング〜」などのフレーズが飛び交っています。すくすく組は、周囲も楽しませてくれる素敵なクラスです。



異年齢



おばけと言えば暗い所だね。

そんな一人のつぶやきをきっかけに、段ボールや色付きのポリ袋を使ってお化け屋敷を作りお化け遊びが始まりました。懐中電灯を持って、お化け屋敷の中を照らしたり、おばけ役になって友だちを驚かしたりそれぞれが役割を楽しみながらオバケ遊びをしていました。

お化け屋敷での遊びが終わった後も、子どもたちの興味は懐中電灯やLED ろうそくを使った光や影への遊びへと移っていきました。カラーセロファンに懐中電灯の光を当てると、光に色がつくことに気が付き色付きの光で遊び、そこから紙コップを使った色付きのライトを作り、暗闇を照らしたり、友だちと光同士を合わせて色の変化を楽しむこどもも居ました。

現在は、異年齢（いきいき、ワクワク、のびのび組）で光と影を楽しめる空間を作りあげています。どんな場所になるのかは『小さな表現者展』を楽しみにしていきましょう！

当日は親子で光遊びの製作ができるコーナーも用意しますので、是非参加してください。



給食室

寒さの厳しい日が続いていますね。2月は体調を崩しやすい時期でもありますので、こどもたちが食事をしっかりと、元気に過ごせるような給食づくりを工夫していきます。

☆レシピ紹介

1月の献立の中からマーマレードマフィンのレシピをご紹介します。
さわやかなジャムの風味で、こどもたちもよく食べていました。
季節や好みに合わせてジャムの種類を変えて作るのもオススメです。

＜材料＞ 焼き型10個分

- ・マーマレードジャム 80g
- ・ホットケーキミックス 150g
- ・卵 1個
- ・砂糖 10g
- ・牛乳 80g
- ・バター 20g

卵を使わない場合は牛乳の量を130gに増やしてください。

＜作り方＞

- ① 卵、砂糖、牛乳をよく混ぜ合わせる。
- ② ①にホットケーキミックスを加えて混ぜ、マーマレードジャム、溶かしバターを加えて混ぜる。
- ③ 焼き型に②を入れ、170℃に予熱したオーブンで20分焼く。
- ④ 焼き色がついて中まで火が通ればできあがり！



遊言係



今月は『にこにこ組の絵本の時間』の様子をお伝えします。

にこにこ組ではウッドデッキや乳児の森から帰ってきた後や、夕方の時間に絵本を読んでいます。
お気に入りの絵本を指さして「もっかい」「あっぱっぴ」と名前を呼んだり、言葉や仕草で「呼んでほしい」という気持ちを一生懸命伝えてくれる姿に、日々の成長を感じます。

そして、夕方では保育士が「絵本読もうね」と声を掛けると遊んでいたおもちゃを片付け、笑顔で向集まってくるこども達。時には保育士よりも先に普段絵本を読んでいる場所に座って待っていることもあります。

また、降園時に保護者の方と一緒に図書コーナーで絵本を読んでもらうことがルーティンになっている子どももいます。

- ・お家の人とのひととき
- ・保育士と向き合う時間
- ・みんなで楽しむ時間

これからも、絵本を通して通じ合う喜びを大切に育んでいきたいと思っています。

今月の行事



- 3日 節分・豆まき
- 7日 小さな表現者展
- 11日 建国記念の日
- 14日 布団乾燥
- 23日 天皇誕生日
- 28日 トイ活



来月の行事



- 3日 ひなまつり
- 11日 年長児 お別れ遠足
- 12日 卒園式予行練習①
- 14日 布団乾燥
- 16日 卒園式予行練習②
- 18日 お別れ会
- 19日 卒園式
- 20日 春分の日
- 31日 次年度準備のため18時30分で保育終了となります。

